

②子ども・子育てに関する基礎調査について

【関連資料①】

子ども・子育て支援事業計画策定に係るアンケート調査

〔市民参画手法の活用〕

○計画の策定体制

（第 14 回子ども・子育て会議の会議資料より一部抜粋）・・・P. 1

○子ども・子育て支援事業計画策定に係るアンケート調査票（案）・・・P. 3

計画の策定体制

■佐世保市子ども・子育て会議の運営

子どもと子育てに関連する各分野の専門家、学識経験者、公募市民等で構成する市の附属機関である「佐世保市子ども・子育て会議」において、子どもと子育てに関する課題分析や計画内容について議論を行います。なお、議論にあたっては、多くの意見等を引き出すなど会議の活性化に資する手法を用いた運営を講じます。（例、必要に応じてテーマ別の分科会を設置し、ワークショップ形式による話し合いを行う等）

■市民参画手法の活用

佐世保市の子どもや子育てに係る実態や子育て世代のニーズ等を十分に把握するために、以下のアンケート等を実施します。

●子ども・子育て支援事業計画策定に係るアンケート調査

（１）概要

子どもを持つ世帯を対象に教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況を把握するための調査

（２）調査対象

佐世保市内在住の０歳から５歳の子どもの保護者 3,000 サンプル

（ただし、高島、黒島及び宇久等の子どもの数の少ない地域は全子ども対象）

（３）実施方法

上記調査対象者を無作為に抽出し、郵送によりアンケートを配布・回収

●子どもと子育てに関する市民意識アンケート調査

（１）概要

子育て中の保護者の方を対象とした子どもと子育てに関する市民意識調査

（平成２９年度設問例：「２人以上のお子さんを持つことに対してのためらいは？」、「産休や育休を取るときに気になることは？」等）

（２）調査対象

佐世保市内で子育て中の保護者 500 サンプル（予定）

（３）実施方法

市ホームページ上で期間を定めて、Web アンケートを実施

●放課後児童クラブに関するアンケート調査

（１）概要

留守家庭の数の把握や放課後児童クラブにおけるニーズ調査

※留守家庭とは・・・保護者が労働等により、放課後（昼間）家庭にいないため、日常的に放課後の見守りができない環境の家庭のこと。

（２）調査対象

小学生保護者 13,000 サンプル（予定）

（３）実施方法

各小学校の協力のもと、配布・回収

●長崎県子どもの生活に関する実態調査

（１）概要

長崎県が事業主体として、県内の子どもが置かれている生活実態を把握するための調査。

（２）調査対象

佐世保市内の公立の小５、中２の子どもと保護者約 820 サンプルずつ
（県内公立の小５、中２の子どもと保護者約 9,600 サンプルずつ）

（３）実施方法

県が指定する学校のクラスの児童・生徒へ調査票を配布し、各学校で集約
（各学校からの回収は長崎県が委託した業者が行う）

●グループインタビュー

（１）概要

市民アンケート調査等で十分に把握できない、子ども・子育て支援に関する意見聴取

（２）調査対象

市長、議長、子ども・子育て会議の委員、子育てサロン参加者等を想定

（３）実施方法

業務支援コンサルタントがインタビュアーとなり、聞き取りを実施

●パブリックコメントの実施

（１）概要

策定した計画書の案に対して、広く市民の意見を求めるもの

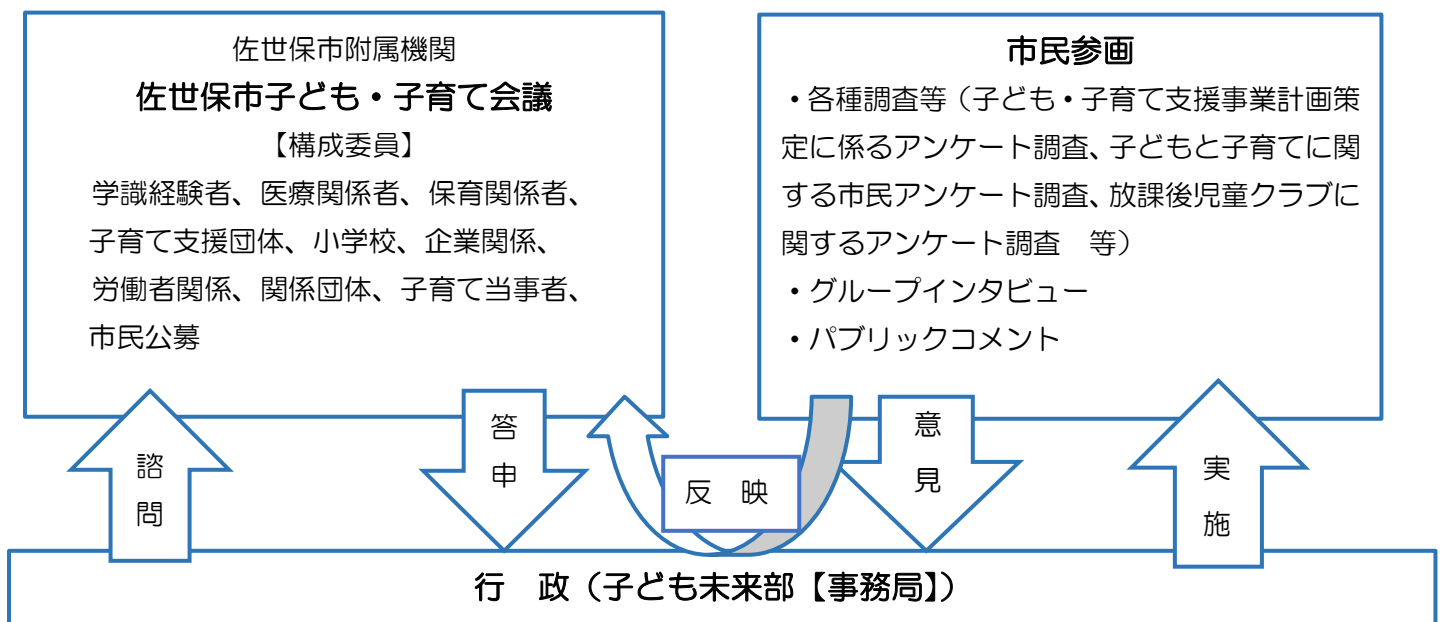
（２）対象

市民（市内に住所を有する者、市内に事務所又は事業所を有する者、市内に存する事務所又は事業所に勤務する者及び市に対して納税義務を有する者 等）

（３）実施方法

子ども未来部窓口及び各行政窓口で計画書の案を設置しての実施、佐世保市のホームページなどのツールを用いての一定期間内で実施

【計画策定体制イメージ】





佐世保市 子ども・子育て支援に関するアンケート

ご協力のお願い



日頃から市政に格段のご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

本市では、子育て支援の充実を図るため、平成27年度に「新させぼっ子未来プラン」を策定し、幼児期の教育・保育・地域の子育て支援事業に計画的に取り組んでまいりましたが、来年度、策定から5年が経過することから計画の見直しを行うこととなりました。

つきましては、現在子育て中の皆様の、本市の子育て支援サービスの利用状況・利用希望等お伺いし、計画に反映させることを目的に、調査を実施することといたしました。

ご多用のところ、恐縮ではございますが、このアンケートの趣旨・目的をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月 佐世保市長 朝長 則男

ご記入にあたってのお願い

- 調査票には宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。ご本人が病気入院中や長期出張などにより、ご記入いただけないときは、ご家族の方が代わりにお答えいただいても構いません。
- 本調査は、就学前のお子さんと小学生児童とで調査票を分けて実施しております。そのため、ご家庭によっては複数の調査票にご回答いただく場合もございますのでご協力お願いいたします。
- 記入にあたっては、アンケート調査票や返信用封筒に個人が特定される情報を記載しないでください。
- 記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒に入れて、平成30年12月 日（ ）までに投函してください。切手は不要です。
- この調査についてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

佐世保市 子ども未来部 子ども政策課 電話：0956-24-1111（代表）

（用語の定義）

この調査票で使われる用語の意味は次のとおりです。

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育園：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設
- 放課後児童クラブ：保護者が労働等で昼間家庭にいない児童（小学生）に、学校の授業終了後に生活と遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る施設
- 子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育・保育事業：就学前の子どもの幼稚園・保育園および認定こども園の受入・利用などの事業
- 子育て支援センター：子育ての相談や親子同士の交流の支援を行う施設
- 子育て世代包括支援センター：妊娠から出産、子育てまでを切れ目なく支援するための総合相談窓口

お子さんとご家族の状況について

★問1 どちらの地域にお住まいですか。次の中からお選びください。（1つに○）

1. 本庁管内（支所管内以外） ⇒ （ 町）				
2. 相浦支所管内	3. 中里・皆瀬支所管内	4. 黒島支所管内	5. 大野支所管内	
6. 柚木支所管内	7. 日宇支所管内	8. 早岐支所管内	9. 江上支所管内	
10. 針尾支所管内	11. 三川内支所管内	12. 宮支所管内	13. 吉井支所管内	
14. 世知原支所管内	15. 小佐々支所管内	16. 江迎支所管内	17. 鹿町支所管内	
18. 宇久行政センター管内 19. わからない ⇒（ 町）				

問2 保護者の方のお勤め先はどちらですか。それぞれ以下の枠内に該当する数字を1つご記入ください。

（ひとり親世帯の場合、父親または母親の記入は不要です。）

母 親	父 親	その他保護者（ ） ※就労していない場合記入は不要です

1. 本庁管内（支所管内以外） ⇒ （ 町）				
2. 相浦支所管内	3. 中里・皆瀬支所管内	4. 黒島支所管内	5. 大野支所管内	
6. 柚木支所管内	7. 日宇支所管内	8. 早岐支所管内	9. 江上支所管内	
10. 針尾支所管内	11. 三川内支所管内	12. 宮支所管内	13. 吉井支所管内	
14. 世知原支所管内	15. 小佐々支所管内	16. 江迎支所管内	17. 鹿町支所管内	
18. 宇久行政センター管内	19. わからない ⇒（ 町）	20. 勤務していない		

★問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成			年			月生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。以下の枠内へ、年齢階層ごとに人数をご記入ください。

0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	その他
（ ）人	（ ）人	（ ）人	（ ）人	（ ）人

★問5 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 母親	2. 父親	3. その他（具体的に ）
-------	-------	------------------------------------

★問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

★問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他（	）

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（あてはまるすべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設〔子育て支援センター等〕
5. 保健所〔保健センター〕（保健師）	6. 保育所（保育士）
7. 幼稚園（幼稚園教諭）	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 市の子育て関連担当窓口
11. その他（	12. いない／ない

お子さんの父親・母親の就労状況について

（保護者が祖父母など父親・母親以外の場合、記入は不要です）

★問9 あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、
①現在の状況 と ②1年以内の希望（実現見込みがある） をお答えください。

（ひとり親世帯の場合、母親または父親の記入は不要です。）

※ 1～3の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。

※ 「② 1年以内の希望」について、1年以内でも同様の就労状況が想定される場合は、同じ番号を選択してください。

質 問		母親・父親の就労状況・就労希望 （それぞれについて1つに○）			
		1. フルタイム 【週5日・ 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【月60時間以上】	3. パート・ アルバイト 【月60時間未満】	4. 専業主婦(夫) 又は就労して いない
①現在の 状況	(1)母親	1	2	3	4
	(2)父親	1	2	3	4
②1年 以内の 希望	(1)母親	1	2	3	4
	(2)父親	1	2	3	4

問10へ



★問 10 問 9 の② 1 年以内の希望で「4 専業主婦（夫）又は就労していない」を選択した方にうかがいます。

1 年よりも先、将来的な就労希望はありますか。（1 つに○）

※「2」を選択した場合は、あてはまる番号の □ 内に数字も記入してください。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）
2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳 になった頃に就労したい	2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳 になった頃に就労したい

お子さんの平日の定期的（月単位）な教育・保育事業の利用状況について

★問 11 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを定期的に利用されていますか。（1 つに○）

1. 利用している ⇒ 問 11-1～4 へ

2. 利用していない ⇒ 問 11-5 へ

問 11 で「1. 利用している」を選択した方にうかがいます。

★問 11-1 年間を通じて「定期的に」利用している施設等をお答えください。（あてはまるすべてに○）

1. 幼稚園（通常の開園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の開園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（保育施設と幼稚園の機能をあわせもつ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

問 11-2 平日に定期的に利用している教育・保育施設等を、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※ 時間帯は 24 時間制でご記入ください。

	現在の利用状況	希望する利用時間等
利用日数・時間	週 日 1 日 時間	週 日 1 日 時間
1 日の利用の時間帯	時～ 時	時～ 時

問 11-4 平日に定期的に教育・保育施設等を利用されている理由についてお聞きます。
(あてはまるすべてに○)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 2. 現在働いているから |
| 3. 働く予定があるから／求職中であるから | 4. 家族・親族などを介護しているから |
| 5. (子育てしている方が) 病気や障がいのため | 6. 学生だから |
| 7. その他 () | |

1. 母親が父親がみている
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 保育・教育施設に空きがない
5. 経済的な理由で利用できない
6. 延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. サービスの質や場所など、納得できる施設がない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳 くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）

※対象化前、また対象範囲外の事業には、保育料などの一定の利用料がかかります。また、「無償化」の対象となっても、給食、通園費、教材費などは負担することになる予定です。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（保育施設と幼稚園の機能をあわせもつ施設）
5. 小規模保育（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で定員5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. その他の認可外保育施設
9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが子どもの家庭で保育する事業）
10. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる等の事業）
11. その他（ ）

問 12-1 問 12 の教育・保育施設等を利用したい場所はどこですか。（1 つに○）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 勤務先の近く | 2. 自宅の近く |
| 3. 実家の近く | 4. その他（ ） |

☆問 12-2 問 12 で「1. 幼稚園」「2. 幼稚園の預かり保育」のどちらかに加え、「3」～「11」のいずれかにも○をした方にうかがいます。

幼稚園や幼稚園の預かり保育を強く希望しますか。（1 つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

★問 13 お子さんは現在、子育て支援センターを利用していますか。（あてはまるすべてに○）

※子育て支援センターは、次の施設内等開設されています。＜葦ヶ丘幼稚園地域子育て支援センター、佐世保市子ども発達センター、佐世保市《東部・中部・北部》子育て支援センター、佐世保市幼児教育センター、日野子育て支援センター、おはし子育て支援センター、ゆりかごくらぶ、親子ひろば「よんぶらこ＞

※おおよその利用回数（頻度）を □ 内に数字で記入

- | |
|--|
| 1. 子育て支援センターを利用している
⇒1 週あたり： □ 回 または 1 か月あたり： □ 回 程度 |
| 2. 市内で行われている①以外の類似サービスを利用
（例：幼稚園や保育所、認定こども園で実施している家庭にいる親子への支援、子育てサークルなど）
⇒（具体名： _____）
⇒1 週あたり： □ 回 または 1 か月あたり： □ 回 程度 |
| 3. 利用していない |

問 14 問 13 のような事業について、これからの利用意向についてうかがいます。（1 つに○）

- | |
|--|
| 1. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1 週あたり： □ 回 または 1 か月あたり： □ 回 程度 |
| 2. 利用していないが、今後利用日数を増やしたい
⇒1 週あたり： □ 回 または 1 か月あたり： □ 回 程度 |
| 3. 新たに利用することや、利用日数を増やしたいとは思わない |

問 15 問 14 で「新たに利用することや、利用日数を増やしたいとは思わない」を選択した方にうかがいます。

そのように思った理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 子育て支援センターがなにかわからない | 2. 近くに子育て支援センターがない |
| 3. その他（ ） | |

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な 教育・保育事業の利用希望について

問 16 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、定期的な幼稚園、保育所、その他の保育施設等の利用希望はありますか。

(一時利用を除きます。あてはまる番号を ☐ 内に数字でご記入ください。また、「2」「3」を選択した方は利用したい時間帯もご記入ください。)

※これらの事業には、保育料などの一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日：選択肢 利用したい時間帯 ※24 時間制で記入 時から 時まで	(2) 日曜日・祝日：選択肢 利用したい時間帯 ※24 時間制で記入 時から 時まで
1. ほぼ毎週利用したい(または利用している) 2. 月に1～2回は利用したい(または利用している) 3. 利用する必要はない	

問 17 問 16 で「2」を選択した方にうかがいます。

毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由をお答えください。(あてはまるすべてに○)

1. 仕事のため	2. 親族の介護や手伝いが必要なため
3. 買い物等の用事、リフレッシュのため	4. その他 ()

問 18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

幼稚園が夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

(あてはまる1つに○をつけ、☐ 内に数字でご記入ください。)

1. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい(している) 2. 休みの期間中、週に数日利用したい(している) 3. 利用する必要はない	} ⇒ 利用したい時間帯 ※24 時間制で記入 時から 時まで
---	---

問 19 問 18 で「2」を選択した方にうかがいます。

毎日ではなく、週に数日利用したい理由をお答えください。(あてはまるすべてに○)

1. 仕事のため	2. 親族の介護や手伝いが必要なため
3. 買い物等の用事、リフレッシュのため	4. その他 ()

お子さんの「不定期」の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

- ★問 21 お子さんが、幼稚園、保育所への通園や病気の時以外に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者、家族の病気、不定期の仕事など）で不定期に利用しているサービスはありますか。
（あてはまるすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を □ 内に数字でご記入ください）

※利用に際しては、一定の利用料がかかります。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の開園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	日
3. ファミリーサポートセンター （地域住民が子どもを預かる事業、預ける人・預かる人ともに会員登録する）	日
4. 夜間養護事業等：トワイライトステイ・ショートステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	日
5. ベビーシッター	日
6. その他（具体的に ）	日
7. 利用していない ⇒ 問 21-1 へ	

問 21-1 問 21 で「7. 利用していない」を選択した方にうかがいます。

現在利用していない理由をお答えください。（あてはまるすべてに○）

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したいサービスが地域にない
3. 地域のサービスの質に不安がある	4. 地域のサービスの利便性（利用時間・日数、場所など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分がサービスの対象者になるのかどうかかわからない	8. サービスの利用方法（手続きなど）がわからない
9. その他（ ）	

★問 22 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の仕事など）のため、お子さんは一時預かり等のサービスを利用する必要があると思いますか。（1 つに○）

※ 利用に際しては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	2. 利用する必要はない
----------	--------------

★問 22-1 問 22 で「1. 利用したい」を選択した方にお伺いします。

利用したいと思うときはどんな時ですか。

（あてはまるすべてに○、必要な日数を □ 内に数字で記入）

ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的	□ □ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 など	□ □ 日
ウ. 不定期の仕事	□ □ 日
エ. その他（ ）	□ □ 日

問 22-2 問 22-1 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまるすべてに○）

1. 幼稚園・保育所等で子どもを保育する事業
2. 上記以外の施設で子どもを保育する事業（例：子育て支援センター等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター）
4. その他（ ）

★問 23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。

（1 つに○）

（あてはまるすべてに○、必要な日数を □ 内に数字で記入）

1. あった 2. なかった	1. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった	□ □ 日
	2. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設で短期間、子どもを預かる事業）	□ □ 日
	3. 2以外の保育施設等（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した。	□ □ 日
	4. しかたなく子どもを同行させた	□ □ 日
	5. しかたなく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
	6. その他（ ）	□ □ 日

小学校就学後の放課後の過ごし方について

- ★問 24 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
 (1) 小学校 1～3 年生の間、(2) 小学校 4～6 年生の間それぞれ希望する場所を選び、
 週当たりの希望日数をお答えください。

場所	(1) 小学校低学年	(2) 小学校高学年
①自宅	週 日くらい	週 日くらい
②祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい	週 日くらい
③習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい	週 日くらい
④児童センター（注 1）	週 日くらい	週 日くらい
⑤放課後子ども教室（注 2）	週 日くらい または 月 日くらい	週 日くらい または 月 日くらい
⑥放課後児童クラブ（注 3）	週 日くらい ⇒下校時から 時まで ⇒問 24-1 へ	週 日くらい ⇒下校時から 時まで ⇒問 24-1 へ
⑦ファミリーサポートセンター（注 4）	週 日くらい	週 日くらい
⑧その他（公民館、公園など）	週 日くらい	週 日くらい

注 1：児童センター

市内には、広田、早岐、黒髪、稲荷、山澄、春日、大野、相浦、宇久、ことひら（御船町）の 10 か所の児童センターがあります。

注 2：放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無にかかわらず、全ての小学生が利用できます。（開催日数は、小学校区によって、週数回や月数回など様々です。）

注 3：放課後児童クラブ（学童保育）

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。一定の利用料がかかります。

注 4：ファミリーサポートセンター

子育てをお手伝いできる方とお手伝いしてほしい方が会員として登録。市民同士で子育てを支え合う事業です。一定の利用料がかかります。

問 24-1 問 24（１）または（２）で「⑥放課後児童クラブ」を選択した方にうかがいます。

土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望の有無と利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。

	利用希望の有無 （それぞれ 1 つに○）	利用希望時間 (数字を記入)
①土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 時～ 時
②日曜日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 時～ 時
③長期の休み (春・夏・冬休み)	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 時～ 時

育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度について

☆問 25 お子さんが生まれた時（その後）、父母のどちらかまたは両方が育児休業を取得しましたか。
 （あてはまる 1 つに○、「取得していない」方はその理由について、ア～スから選んでご記入ください。）

母 親（1 つに○）	父 親（1 つに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも） 	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも）



- | | |
|---|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
7. 仕事に柔軟に対応できた（自営業・自由業など）
9. 配偶者が育児休業制度を利用した
10. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
11. 子育てや家事に専念するため退職した
12. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
13. 有期雇用（アルバイト・パートを含む）のため育児休業の取得要件を満たさなかった
14. 育児休業を取得できることを知らなかった
15. 産前産後の休暇（産前 6 週間、産後 8 週間）を取得できることを知らず、退職した
16. その他（ | 2. 仕事が忙しかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
8. 保育園などに預けることができた |
|---|---|

☆問 25-1 育児休業を取得した方（問 25 で「2. 取得した」を選択した方）にうかがいます。
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」はどうでしたか。（□ に数字をご記入ください。）

母 親		父 親	
① 実際の復帰：	□ 歳 □ □ ヶ月	② 実際の復帰：	□ 歳 □ □ ヶ月
① 希望：	□ 歳 □ □ ヶ月	② 希望：	□ 歳 □ □ ヶ月

☆問 25-1-① 問 25-1 で実際の取得期間と復帰希望が異なる方のみお答えください。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

①希望より「早く」復帰した方

母 親（あてはまるすべてに○）	父 親（あてはまるすべてに○）
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の要望があったため	2. 配偶者や家族の要望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	5. その他（ ）

②希望より「遅く」復帰した方

母 親（あてはまるすべてに○）	父 親（あてはまるすべてに○）
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分の子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分の子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

☆問 25-2 育児休業を取得した方（問 25 で「2. 取得した」を選択した方）にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

母 親（1 つに○）	父 親（1 つに○）
1. 職場に復帰した ⇒問 25-2-①、②へ	1. 職場に復帰した ⇒問 25-2-①、②へ
2. 現在も育児休業中である ⇒問 25-2-③へ	2. 現在も育児休業中である ⇒問 25-2-③へ
3. 育児休業中に離職した ⇒問 26 へ	3. 育児休業中に離職した ⇒問 26 へ

☆問 25-2-① 問 25-2 で「1. 職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

母 親（1 つに○）	父 親（1 つに○）
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

☆問 25-2-② 問 25-2で「1. 職場に復帰した」と答えた方のみお答えください。
職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

母 親（1つに○）	父 親（1つに○）
1. 短時間勤務制度を利用した	1. 短時間勤務制度を利用した
2. 短時間勤務制度を利用していない	2. 短時間勤務制度を利用していない

☆問 25-2-③ 現在も育児休業中の方（問 25-2で「2. 」を選択した方）にうかがいます。
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

母 親（1つに○）	父 親（1つに○）
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に仕事に復帰したい	2. 1歳になる前に仕事に復帰したい

これからの子ども・子育て支援全般について

問 26 佐世保市における子育ての環境や支援に満足していますか。（1つに○）

1. 満足	2. どちらかといえば満足
3. どちらともいえない	4. どちらかといえば不満
5. 不満	

問 26-1 問 26 で回答した項目を選択した理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

1. 自然環境がよい（悪い）	2. 遊べる場所が多い（少ない）
3. 治安が良い（悪い）	4. 交通や買い物などが便利（不便）
5. 住宅の質が良く安価（悪い、高価）	6. 地域医療の充実（不足）
7. 同年代の子どもの人数	8. 地域の人たちとのつながり
9. 保育や教育の施設数が多い（少ない）	10. 子育てに関する支援サービスの充実（不足）
11. 子育てしながら働きやすい（働きにくい）	12. 公共施設の充実（不足）
13. その他（	）

問 27 佐世保市が行っている子ども・子育て支援に関する取組の「満足度」と今「重要度」について、あなたの考えや意見に近いものの番号にそれぞれ○をつけてください。

項 目	現状の『満足度』				将来の『重要度』			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
【例】〇〇〇〇の取組	1	②	3	4	①	2	3	4
1. 安心して妊娠・出産できるための乳幼児健診などの母子保健サービス	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 障がいや発達に心配のある子どもに対する支援	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 乳幼児医療費の負担軽減などの経済的な支援	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 児童手当や保育施設の利用申し込みなどの行政手続の電子申請サービス	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 子育てサークルなど地域での自主的な子育て活動への支援	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 子どもの健全育成のための居場所や遊び場づくり	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 親子同士の交流を図るための支援	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 24 時間保育など多様なニーズにこたえられる幼稚園・保育園	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 子育てに困ったときの相談窓口	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 子育てに関する情報提供	1	2	3	4	1	2	3	4
11. 子育てと仕事が両立できる職場環境	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 親子教室や子育て講座などの子育てについて学べる場の提供	1	2	3	4	1	2	3	4
13. 保育所、放課後児童クラブ等の働きながら子どもを預けられる施設を増やす	1	2	3	4	1	2	3	4

問 28 佐世保市が行っている子ども・子育て支援事業で知っているものや、これまでに利用したこと
があるもの、今後利用したいと思うものはありますか。

取組み内容	知っている		利用した ことがある		今後利用し たい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
保育コンシェルジュ 保育園・幼稚園・認定こども園などの利用に係る相談窓口	1	2	1	2	1	2
ままんちさせぼ 妊娠・産前産後・乳幼児期の子育て相談窓口	1	2	1	2	1	2
産後ケア <u>助産師等の専門家が施設や訪問によって、産後の育児に悩んでいるお母さんをサポート</u> <u>(訪問ケア、デイケア、ショートステイ など)</u>	1	2	1	2	1	2
一般不妊治療への補助 人工授精(医療保険適用外)に要する費用の一部助成	1	2	1	2	1	2
父親向け育児講座 子どもとの遊び方講座、絵本の読み聞かせ講座、講演会など	1	2	1	2	1	2
佐世保市立幼児まどか教室（白南風小学校内で実施） 情緒を中心とした発達に心配のある幼児を対象とした教室	1	2	1	2	1	2

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して意見ありましたら、ご自由にご記入ください。これまで教育・保育の施設等の利用で困ったことや、継続して実施してほしい子育て支援サービスなどについても、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。同封の封筒に入れ、切手は貼らずにご投函ください。